外国出張報告書

平成 26 年 12 月 13 日

1. 出張国名　　タイ

2. 出 張 月　　平成 26 年 11 月

3. 出張目的　　水産養殖動物及び家畜動物における、キャッサバパルプ発酵残渣の利用性に関する情報交換及びパイロットプラントの視察：D

4. 成果の概要

昨年度から生物資源・利用領域の村田主任研究員らと共同で理事長インセンティブ課題において、キャッサバパルプ発酵残渣の飼料原料としての有効利用について検討している。当該出張ではキャッサバパルプ発酵残滓の製造パイロットプラントを見学するとともに、本事業の現状と今後の可能性について現地担当者に説明してもらい、意見交換を行った。また、カセサート大学農学・農産加工品改良研究所（KAPI）においては、本発酵残渣をウシの飼料原料として用いた研究に関する経過報告を受け、意見交換を行った。